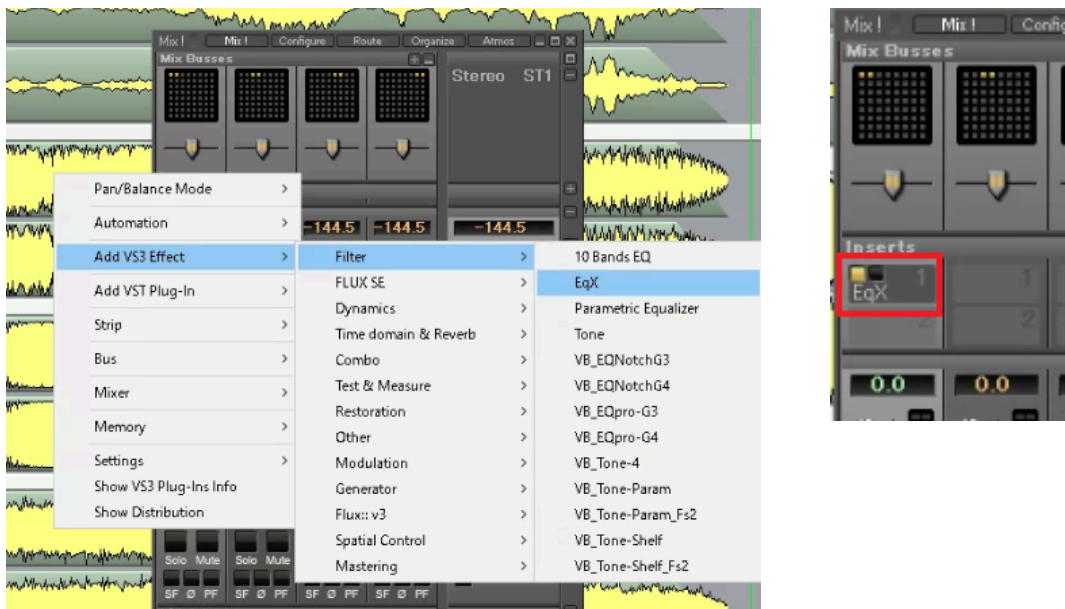


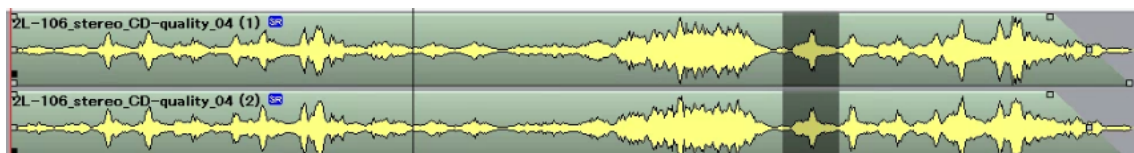


PyramixのAutomation - EQをクリップの一部にかける

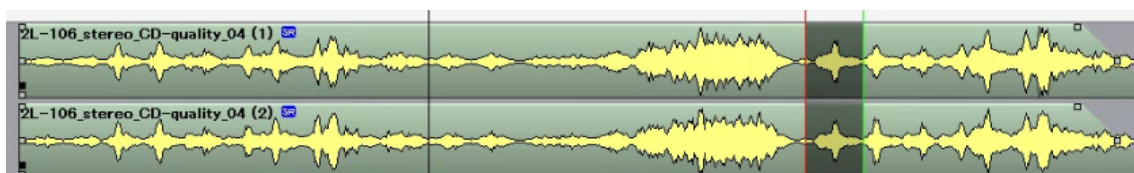
- 1 まず、ミキサーを右クリック > Add VS3 Effect > Filter > EQX を行い、ミキサーに適切なフィルターを加えます。



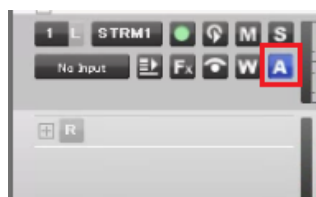
- 2 次に、EQをかけたい部分を選択します。



- 3 選択した状態で Enter キーを入れると、IN-OUT マークが付けられます。サイクル再生して音決めができますので便利です。



- 4

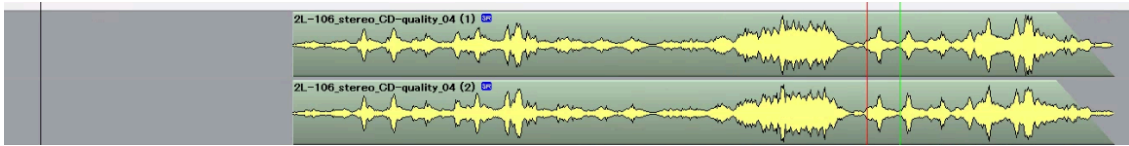


トラックボックスの A をクリックします。これでオートメーションの動きが見えるようになります。

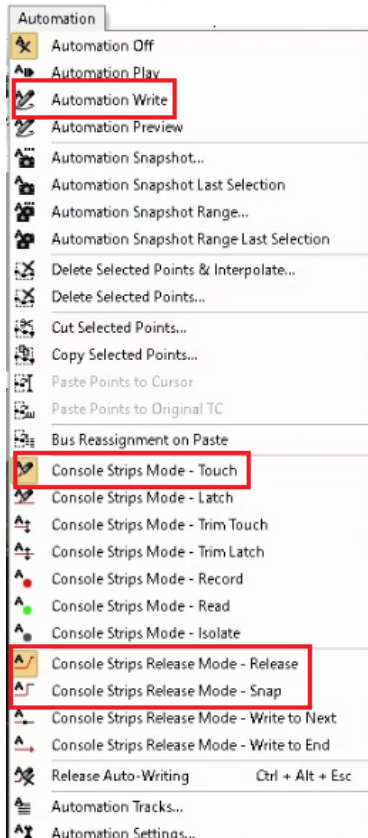




- 5 次に、プロジェクト全体の十分前にカーソルをロケートしておきます。



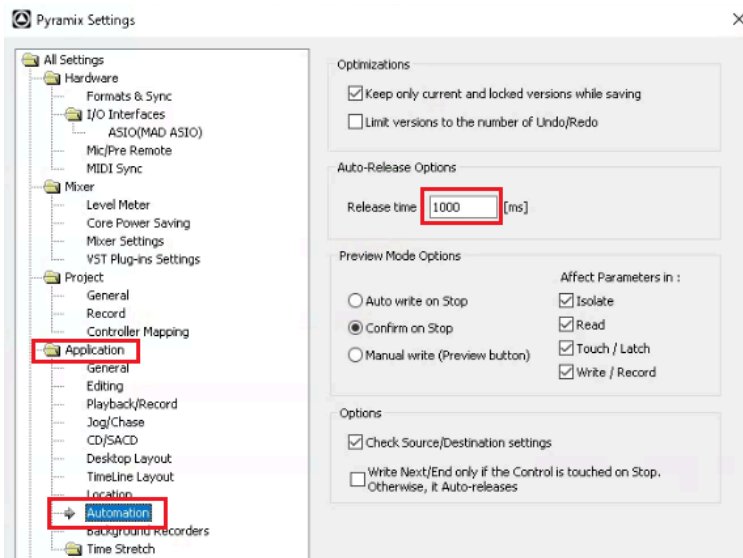
- 6 ロケートした地点で、オートメーションの初期値を書き込みます。
Automationの書き込みの前に、Automationのモードが下図であることを確認してください。



- Automation Write
- Console Strip Mode-Touch
- Console Strip Release Mode は Snap または Release

に設定してください。

Release に設定すると、触ったパラメーターを離すと **Settings > All Settings > Application > Automation > Auto-Release Option** で設定した時間をかけて以前の位置に戻ります。



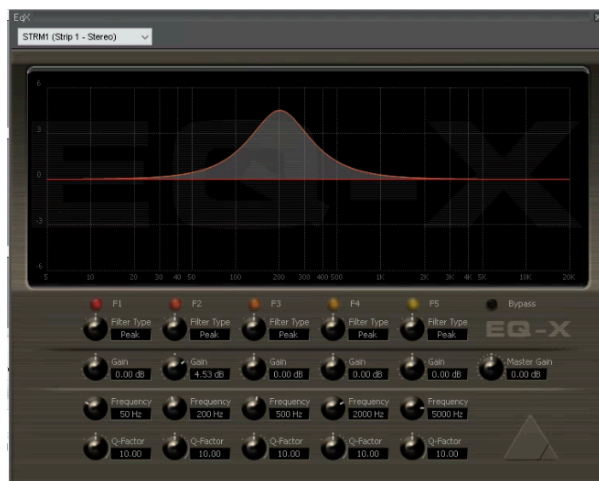
Snap に設定すると、触ったパラメーターを離すと直ぐに以前の位置に戻ります。

- 7 Pyramix を Play にし、EQ(のGainなど)のツマミを触り、離します。
これで下図の様に、一瞬だけAutomationが書き込まれました。
動かしたパラメーターはツマミを離れた時点で以前の位置に戻り、それがプロジェクト全体に書かれます。



- 8 EQを書き込みたい IN-OUT 間にロケートして、Pyramixのサイクルスイッチを入れ、EQを調整します。





- 9 EQの調整が終わったら、**Automation > Automation Snapshot Range** をクリックするか、Automation Tool Bar のカメラが2つあるキーをクリックしてください。

どのパラメーターの Snapshot を記録するか dialogが表示されます。この例では 最低でも Strip 1 の **01 eqx** にチェックが入っていることを確認して、**OK** をクリックしてください。



以上の操作で、IN-OUT 間のみにEQがかけられます。

